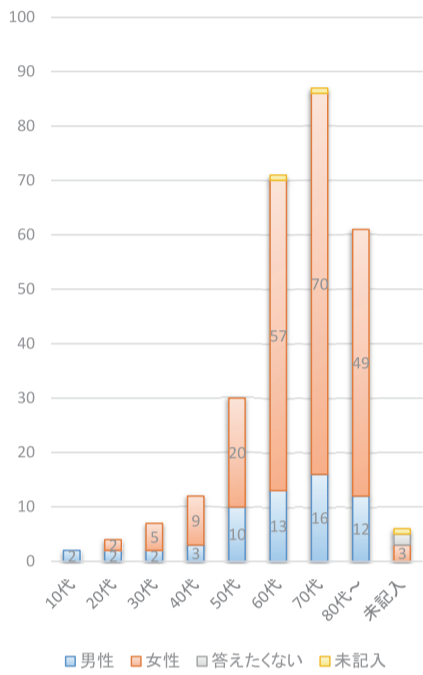


# セクシャル・ハラスメント意識調査結果概要

## セクシャル・ハラスメント意識調査 集計結果概要

### 1. 年代別男女別回答者数

年齢	男性	女性	答えたくない	未記入	合計
10代	2				2
20代	2	2			4
30代	2	5			7
40代	3	9			12
50代	10	20			30
60代	13	57		1	71
70代	16	70		1	87
80代～	12	49			61
未記入		3	2	1	6
集計	60	215	2	3	280



昨年（2022年）ご協力いただいた意識調査は教区内の教会、修道院におよそ1100部の調査票が配布され、280部の回答が寄せられました。回答者の年代、性別の構成は表中の1をご覧ください。回答数は限られていますが、年代、性別の構成比はともに新潟教区の信徒の現状を反映していると考えられます。

「性虐待被害者のための祈りと償いの日」は日本において2017年に始まりました。2022年で第6回となりましたが、その認知度は依然回答者全体の半分にも満たないことが分かります（No.3、4）。また、新潟教区に設置されたハラスメント対応委員会とセクシャル・ハラスメント相談窓口についても、その存在をご存じの方は半数以下です（No.5、7）。さらに、お寄せいただいた回答からは、対応委員会、相談窓口の存在をご存じの方でも、その役割について十分にご理解いただけていない現状がうかがえます。

これまでの広報の不十分さを痛感するとともに、今回の調査が周知のための足がかりとなるよう、今後も周知と啓発の活動を継続してまいります。

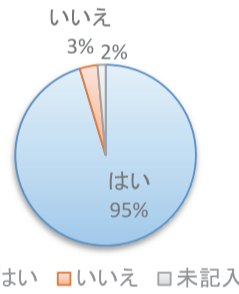
今回の意識調査は、セクシャル・ハラスメントの実態調査を目的とするものではありませんでしたが、表中の9にあるように「共同体の中にセクシャル・ハラスメントがあるとと思うか」という問いを加えました。これは聖職者によるハラスメントに限らず、共同体の中でセクシャル・ハラスメントを体験したことがあるかあるいは見聞きしたことがあるかを尋ねたものです。14名の方が「ある」と思うと回答しています。はっきりとした意図をもったハラスメントは論外ですが、加える側が意識しているかどうかにかかわらず、ハラスメントは起こり得ます。新潟教区の教会の中でもセクシャル・ハラスメントが容易に起こり得ることを認め、ハラスメントを防ぐ努力が必要です。

教区ハラスメント対応委員会  
（カトリック新潟教区 ハラスメント対応委員会）

会は、ハラスメントを防ぐための啓発活動を行うとともに、相談窓口その他を通してハラスメントの訴えがあった時には、教区の責任者である司教のもとで、被害者の保護とケア、問題解決のために働く部署です。第三者機関でありませんので、必要が生じた場合は、同委員会とは別の第三者委員会が調査にあたることとなります。一方、セクシャル・ハラスメント相談窓口は、聖職者・修道者によるセクシャル・ハラスメントに限って、その被害の訴えを受け付け、対応委員会に繋ぐ窓口です。担当者はカウンセリング等の専門家ではありませんので、対応できることは限られますが相談の秘密は厳守されます。必要に応じて教会外の相談窓口も紹介いたします。

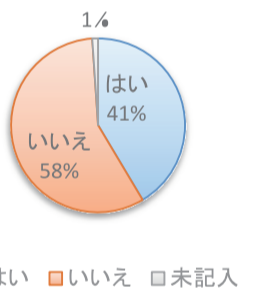
### 2. 「セクハラ」の意味を知っていましたか？

No.2	回答数	構成比(%)
はい	267	95.4%
いいえ	9	3.2%
未記入	4	1.4%
集計	280	



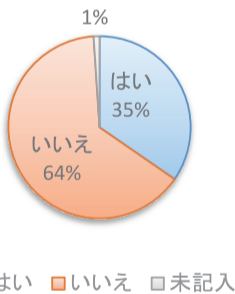
### 3. 日本では、毎年、四旬節第二金曜日が「性虐待被害者のための祈りと償いの日」であることを知っていましたか？

No.3	回答数	構成比(%)
はい	116	41.4%
いいえ	161	57.5%
未記入	3	1.1%
集計	280	



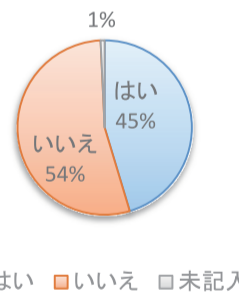
### 4. 地区や小教区、修道院で「性虐待被害者のための祈りと償いの日」のミサや祈りの集いに参加したことはありますか？

No.4	回答数	構成比(%)
はい	97	34.6%
いいえ	180	64.3%
未記入	3	1.1%
集計	280	



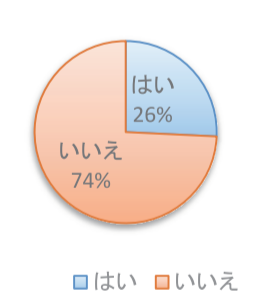
### 5. 「新潟教区ハラスメント対応委員会」があることを知っていましたか？

No.5	回答数	構成比(%)
はい	127	45.4%
いいえ	151	53.9%
未記入	2	0.7%
集計	280	



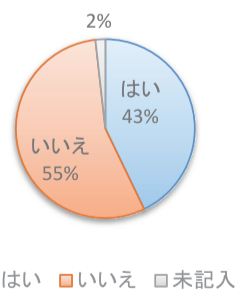
### 6. 「新潟教区セクシャル・ハラスメント相談窓口（電話相談）」のインフォメーション・カードを見たことがありますか？

No.6	回答数	構成比(%)
はい	72	25.7%
いいえ	208	74.3%
集計	280	



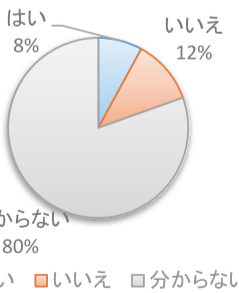
### 7. 「新潟教区セクシャル・ハラスメント相談窓口」があることを知っていましたか？

No.7	回答数	構成比(%)
はい	120	42.9%
いいえ	155	55.4%
未記入	5	1.8%
集計	280	



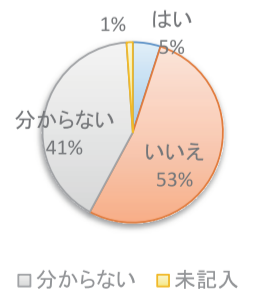
### 8. 7で「はい」と答えた方 相談窓口は利用しやすいと思いますか？

No.8	回答数	構成比(%)
はい	11	8.0%
いいえ	16	11.6%
分からない	111	80.4%
集計	138	



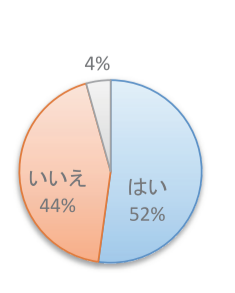
### 9. あなたが所属する教会共同体の中でセクハラがあると思いますか？

No.9	回答数	構成比(%)
はい	14	5.0%
いいえ	148	52.9%
分からない	115	41.1%
未記入	3	1.1%
集計	280	



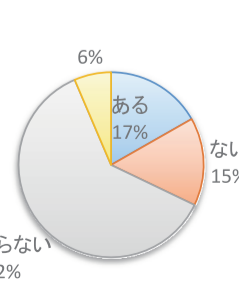
### 10. 「二次被害」の意味を知っていましたか？

No.10	回答数	構成比(%)
はい	146	52.1%
いいえ	122	43.6%
未記入	12	4.3%
集計	280	



### 11. 教会でも実際に二次被害はあると思いますか？

No.11	回答数	構成比(%)
ある	47	16.8%
ない	43	15.4%
分からない	172	61.4%
未記入	18	6.4%
集計	280	



### 12. セクハラ、二次被害を防止するにはどうしたらよいと思いますか？（複数回答可）

No.12	回答数
① 啓発活動	130
② セクハラに関する講習	94
③ セクハラ対応のシステム作り	103
④ 関心を向けて親身に聴いてくれる他者	119
その他	19

